

日・韓次世代学術フォーラム代表 張濟国

発表時間	発表者	発表題目	討論者
09:50 -10:20	李 本雄 (門川大学)	海外学会員のグローバル リーダーシップに関する研究	吉 尚徳 (立命館大)
10:30 -11:00	門川 隆平 (明治大)	でアラビヤに旅する日本製自動車産業	吉 朝都 (北海道大)
11:00 -11:30	木 明樹 (明治大)	日本人企業と中国、大企業間の日本企業と立派の 競争関係、多国籍企業性について	三 智浩 (北信大)
11:30 -12:00	藤久 光昭晴 (明治大)	レオナルドのブランド構築における デザイナーへの文芸	高 利尚 (津浦大)

12:00-12:10 昼食

10:30-11:00	李 貴子 (アール)	武山雄樹における文人別居	
11:30-12:00	李 貴子 (アール)	日韓戦時における 東洋留学生の生活と文化認識	武井 道子 (徳島大)
11:30-12:00	岡 誠樹 (一橋大)	戦時下の朝鮮に於ける ハルビン書道家	本 崎 誠 (徳島大)
11:30-12:00	岡 成典 (一橋大)	朝鮮半島南西部地域 朝鮮人漁夫の生活論	青 井 健 (金沢大)
12:30-1:30	中野 浩二 (京大)	古楽における朝鮮半島時代内造形	高木 智恵 (立命館大)
13:30-14:30	李 貴子 (アール)	朝鮮時代の茶器に於ける色彩数値の研究	林 祐樹 (金沢大)
14:30-15:00	青 井 健 (京大)	東洋美術史に於ける 朝鮮美術品に於ける日韓関係	伊 藤 信 (津田大)
15:30-16:00	青 井 健 (京大)	朝鮮近代美術史における 「日韓関係」の再検討	林 祐樹 (津田大)
15:30-16:00	野木 貴雄 (京大)	「朝鮮近代美術史」における 朝鮮美術界隈における朝鮮の一様相	高 橋 大 (金沢大)
16:30-18:30		総評	

14:30 ~15:30	(立食会場) 立食会場	造幣局内蔵金庫の比較検討	金 正一 (神戸大)
15:30 ~16:30	本 会場 (要申込)	民主党政連と金融機関に際するG4研究	金 定典 (京大内外)
16:30 ~17:30	本 会場 (立食会場)	関点を考える東部の日銀総行研究	金 朝夫 (京大東)
17:30 ~18:30	分 会場 (立食会場)	韓国国内国々への ヘンデル音楽の流通に関する研究	金 朝夫 (京大東)
18:30 ~19:30	分 会場 (立食会場)	言語学概論、言語学概論、言語学概論の 見直し(立食会場)	永江 典典 (京大東)
19:30 ~20:30	分 会場 (立食会場)	統計	

発表時間	発表者	発表題目	討論者
09:50 -10:20	早 稲 大 (小島 浩二)	国家財政と社会物価問題	栗 本 直 中ノ尾 利子
10:30 -11:00	大阪 大学 (小島 浩二)	近世の日本 - 近代化と日本資本主義 -	佐 藤 隆 中ノ尾 利子
11:00 -11:30	神 戸 大 (長谷川 正)	経済学と政治学における「ゲーム・理論」の発展と今後の展望	生 田 浩 佐藤 隆
11:30 -12:00	日 本 大 (長谷川 正)	政治的行動と社会における 利害衝突と政治過程	井 澤 友 佐藤 隆
13:40 -14:10	大 阪 大 (藤田 正)	市民大衆運動の発展と 政治的行動	井 澤 友 佐藤 隆
14:10 -14:40	大 阪 大 (藤田 正)	大学学芸におけるジェンダー・リサーチ	小 島 信 佐藤 隆
14:50 -15:20	小 樽 大 (小島 信)	児童養護施設入居者の育ちの年代における 生活環境と「育ち」の問題	三 浦 倫子 井 澤 友
15:30 -16:00	小 樽 大 (小島 信)	経済的困窮とセーフティ・ネット	井 澤 友 佐藤 隆
16:00 -16:30	大 阪 大 (小島 信)	生活環境と文化の多様性	井 澤 友 佐藤 隆

9:30 -10:30	新 井 隆 (東京大)	国史における通説の検討	江島 内蔵 (大正大)
10:30 -10:50	新 井 隆 (東京大)	近代における東洋史の概観	数巻 有次 (大阪大)
11:00 -11:30	新 井 隆 (東京大)	新史学運動に於ける 月曜史の位置	金 孝聖 (神戸大)
11:30 -12:00	金 孝聖 (神戸大)	古代史の概観に於ける東洋史の位置	
13:40 -14:10	江村 志津子 (東京大)	1920年代の概観における 国史の位置	稲葉 博 (阪大)
14:10 -14:40	岡 本 浩 (東京大)	国史の概観論	兵衛 晶子 (京大)
14:40 -15:10	金 孝聖 (神戸大)	日本列島通説の概観	
15:10 -15:30	佐 藤 誠 (京大)	近代日本通説の概観	金 孝聖 (神戸大)
15:30 -16:30	江村 博 (阪大)	戦後史の概観 / 総論	

09:50	大塚 啓子 （大塚 啓子）	東京エフエムエフと同時放送でグローバルリスム	
10:30	中野 実 （中野 実）		高木 大祐 （高木 大祐）
10:50	中野 実 （中野 実）	国と国際連帯	ヤマト ジョ （ヤマト ジョ）
11:00	大塚 啓子 （大塚 啓子）	心と心をつなぐ平和心	
11:30	高井 照子 （高井 照子）	心の中へ感動と希望を	中野 実 （中野 実）
12:00	中野 実 （中野 実）		
13:00	大塚 啓子 （大塚 啓子）	東洋は多岐にわたる文化変遷	中野 実 （中野 実）
14:10	大塚 啓子 （大塚 啓子）	国々の経済と文化に関する 意見交換の場	高木 大祐 （高木 大祐）
14:40	中野 実 （中野 実）	民間ビジネスの国際的考察	中野 実 （中野 実）
15:30	中野 実 （中野 実）	東京エフエムエフと同時放送で 東洋の心	林 昌子 （林 昌子）
15:50	大塚 啓子 （大塚 啓子）		
16:50	大塚 啓子 （大塚 啓子）		

発表時間	発表者	発表題目	担当
09:50 -10:30	金 銀蔵 (法政大)	『旅日記』 戦前戦中戦後における 「民族主義」の性格	新 文英 (成沢研)
10:30 -10:50	堀 政孝 (東工大)	韓国における日本新文学の受容	藤 永雄 (城西国大)
11:00 -11:30	山本 隆 (立命館大)	『浮城物語』の政治小説 としての性格と意義	橋 本浩 (梨大文)
11:30 -12:00	宇下 浩徳 (立命館大)	李貞信(1903-405「永島」) —朝鮮文壇—	「朝鮮文壇」
12:40 -13:10	堀 淳雄 (立命館大)	『浮城物語』の政治小説 としての性格と意義	「朝鮮文壇」
14:10 -14:40	上野 孝子 (立命館大)	『浮城物語』の政治小説 としての性格と意義	「朝鮮文壇」
14:50 -15:20	堀 淳雄 (立命館大)	『浮城物語』の政治小説 としての性格と意義	「朝鮮文壇」
15:30 -16:00	堀 淳雄 (立命館大)	『浮城物語』の政治小説 としての性格と意義	「朝鮮文壇」